

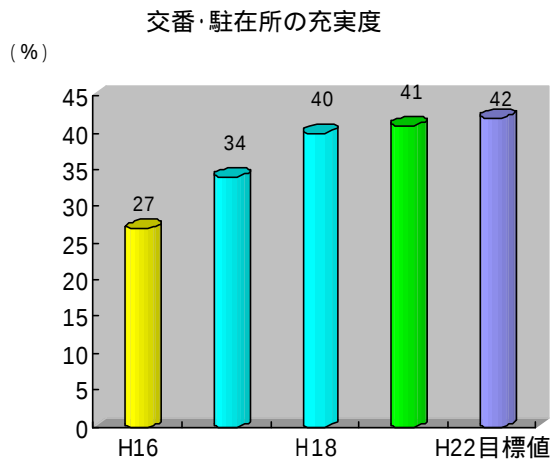
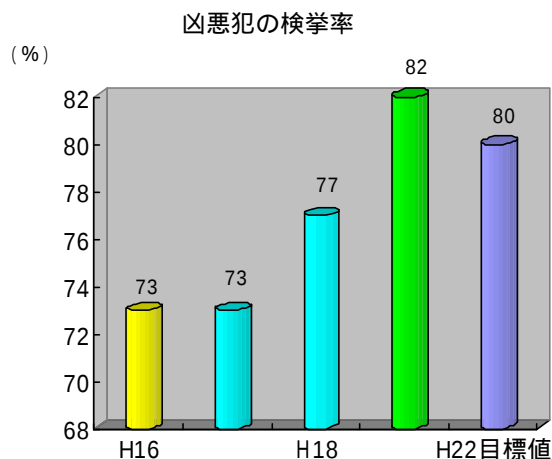
**施策名** 県民の安全を守る活動基盤の整備

○目的（対象、意図）

捜査支援システムや警察署、交番・駐在所等の拠点など県民の安全な生活を守る活動基盤が、多様化・複雑化かつ、高水準で推移する犯罪に対応できるように整備されている

○施策の目標

| 目 標 項 目                  | 目 標 数 値 等 |
|--------------------------|-----------|
| 凶悪犯の検挙率                  | 目標値       |
|                          | 22年       |
|                          | 80%       |
|                          | 現状値       |
| 交番・駐在所施設の充実度（相談室・バリアフリー） | 22年       |
|                          | 42%       |
|                          | 19年       |
|                          | 41.4%     |



○平成19年の業務ごとの取組、成果とコスト

| 業務の取組と成果                                                                                                                                                              | 平成19年事業費(千円) | 平成20年事業費(千円) |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------|
| <b>【警察施設の整備】</b><br>地域の「生活安全センター」としての機能を一層高めるため、1交番5駐在所の建替整備を行うとともに、警察署3署（松阪警察署、津南警察署、鳥羽警察署）の庁舎建設工事に向けて、建替整備箇所の確保、建築設計等を行った。また、地域防災活動の拠点として、伊賀警察署の耐震補強工事を行い機能の充実を図った。 | 1,794,303    | 2,742,703    |
| <b>【情報管理業務の推進】</b><br>第一線現場で活動する捜査員などを対象としたモバイルパソコンを整備するなど、情報セキュリティ対策、業務の効率化を推進した結果、職場から私物パソコンを一掃した。                                                                  | 3,483,000    | 272,446      |
| <b>【装備資機材の整備】</b><br>変化する犯罪情勢に的確に対応できる精強な第一線警察の構築に向け、機能性の高い装備資機材を整備するとともに、災害活動に有効な資機材を整備するなど、警察装備の充実を図った。                                                             | 606,312      | 538,889      |

## ○業務評価を踏まえた総括評価

### ・目標達成に向けた平成19年の取組と成果

- 社会構造の変化などにより凶悪化・広域化・組織化の一途を辿る犯罪情勢に対応するべく、
  - ・ 交番・駐在所の建替整備・新設
  - ・ 犯罪捜査、防災活動の拠点となる警察署の建替整備・機能充実
  - ・ 警察活動のＩＴ化による業務の合理化・効率化
  - ・ 犯罪に毅然と立ち向かうために必要不可欠な装備資機材の整備充実などを推進し、活動基盤の一層の強化を図った。

### ・残った課題とその要因

- 平成15年以降5年連続して刑法犯認知件数が減少するなど、治安回復に明るい兆しが見え始めているものの、県民に身近な街頭犯罪や侵入犯罪が依然として多発し、さらには、体感治安を大きく左右する凶悪犯罪が続発するなど、治安に対する県民の不安の解消には至っていないことから、各種の警察活動基盤を整備充実させ、第一線警察活動の強化を図っていくことが喫緊の課題である。

### ・課題を踏まえた平成20年の取組み

- 厳しい犯罪情勢に的確に対応し、警察署、交番・駐在所等が地域の治安拠点として十分に機能を発揮するよう、警察施設の建替整備・新設を始め、装備資機材の整備充実、警察活動のＩＴ化による業務の合理化・効率化を図り、警察活動の一層の強化に努める。